

動物実験に関する自己点検・評価報告書

横浜市立大学

横浜市立大学 動物実験委員会

平成 30 年 6 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学における動物実験の実施に関する規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

文部科学省基本指針に則した機関内規定が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学における動物実験の実施に関する規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規定に基づき動物実験委員会が置かれている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学における動物実験の実施に関する規程
- ・動物実験計画書、動物実験経過報告書、動物実験中止・終了報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合した動物実験の実施体制が定められており、問題はない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・公立大学法人横浜市立大学医学部等遺伝子組換え実験安全管理規程
- ・横浜市立大学医学部及び医学研究科における病原体等安全管理規程
- ・横浜市立大学医学部バイオセーフティ安全管理委員会規程
- ・横浜市立大学大学院生命医科学研究科生命医科学専攻遺伝子組換え実験安全管理規程
- ・横浜市立大学大学院生命医科学研究科生命医科学専攻(鶴見キャンパス)における病原体等安全管理内規
- ・横浜市立大学大学院生命医科学研究科生命医科学専攻向精神薬取扱規程
- ・横浜市立大学大学院生命医科学研究科生命医科学専攻安全管理委員会規程
- ・鶴見キャンパスにおける毒物・劇物等の保管・使用に関する要領
- ・金沢八景キャンパス動物実験施設における負傷・疾病への対応マニュアル
- ・金沢八景キャンパス動物実験施設における災害対策マニュアル
- ・公立大学法人横浜市立大学木原生物学研究所遺伝子組換え実験安全管理規程
- ・公立大学法人横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科遺伝子組換え実験安全管理規程

- ・国際総合科学研究科化学物質環境安全管理規程
- ・安全マニュアル（金沢八景キャンパス）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合した安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められており、問題はない。

4) 改善の方針、達成予定期

該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学における動物実験の実施に関する規程
- ・金沢八景キャンパス飼養保管マニュアル
- ・福浦キャンパス飼養保管マニュアル
- ・鶴見キャンパス動物実験施設利用の手引き
- ・飼養保管施設設置申請書
- ・実験動物飼養保管施設一覧表

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規定、他マニュアル・細則に基づき使用保管体制が整っている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学における動物実験の実施に関する規程
- ・横浜市立大学動物実験委員会議事録
- ・各キャンパスにおける実務者会議等議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規定に定められた機能を十分に果たしている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成 27 年度 動物実験計画書一覧、動物実験経過報告書および結果・中止報告書一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

計画書は適正に申請、審査され、承認されている。また、経過報告書なども適切に提出されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・安全管理を要する動物実験（遺伝子組換え実験、病原微生物使用実験、毒物・発癌物質投与実験、RI 使用実験）ごとの動物実験計画書の一覧表
- ・27 年度 医学部組換え DNA 実験結果報告書
- ・動物飼養保管状況報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

管理規程や内規が整備されており、それにしたがって実験が行われている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・金沢八景キャンパス飼養保管マニュアル
- ・福浦キャンパス飼養保管マニュアル
- ・鶴見キャンパス動物実験施設利用の手引き
- ・鶴見キャンパス 4F 動物実験施設利用規約
- ・実験動物研究施設飼育管理標準手順書
- ・実験動物飼養管理業務日誌
- ・微生物検査報告書
- ・動物実験施設利用の手引き
- ・飼養保管施設設置申請書
- ・横浜私立大学・実験動物飼養施設視察報告書

・実験動物飼養保管施設一覧表
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験は、適正に管理されており、業務日誌などで管理状況が報告されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・横浜市立大学第 2 期中期計画
- ・金沢八景キャンパス実験動物研究施設飼育管理標準手順書
- ・福浦キャンパス動物実験施設利用の手引き
- ・福浦キャンパス動物実験センター温度、湿度、差圧計、定期点検報告
- ・鶴見キャンパス実験動物研究施設飼育管理標準手順書
- ・鶴見キャンパス動物実験施設利用の手引き
- ・鶴見キャンパス 4F 動物実験施設利用規約
- ・飼養保管施設設置申請書
- ・横浜私立大学・実験動物飼養施設視察報告書
- ・金沢八景キャンパス実験動物飼養保管施設申請書
- ・金沢八景キャンパス実験動物飼養保管マニュアル
- ・実験動物飼養保管施設一覧表

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設は適正に維持保管され、改修計画などは議論されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験施設利用者教育訓練資料
- ・教育訓練実施記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

教育訓練において、動物実験の方法及び実験動物の取扱に関する事項、人獣共通感染症に関する事項に一部不足がある。実験動物管理者に対する教育訓練に一部不足がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

本年度の教育訓練から不足をなくし、適切な教育訓練を行う。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成 29 年度自己点検評価報告書
- ・横浜市立大学動物実験委員会ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

自己点検評価報告書を作成し、適切になされている。

横浜市立大学動物実験委員会ホームページに必要な各種情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)